

第2回地域福祉推進委員会
(第5期障害福祉計画等進捗状況の説明)

第5期障害福祉計画等の進捗状況について説明いたします。令和2年度は当計画の2年目となります。評価項目は資料3-1のとおり92項目ありまして、評価方法は数値による計画に関しましては、実施率が90%以上はA、50%以上90%未満はB、50%未満はC、未実施はDを基本としております。また、事業を実施するための体制を整えていたにもかかわらず、利用申請がなかった場合等はB評価とさせていただいております。それでは事業ごとに説明いたしますので、資料3-2をご覧ください。

…まず1ページをご覧ください。「第1節 障害のある人が元気に安心して暮らせるまちづくり」についてでございます。「1 相談体制・情報提供の充実」は8項目全てでA評価となっております。2ページの「No7 障害に配慮した情報提供の充実」は、「広報、市議会だより、あなたとわたし、福生の教育」においてCDで聞くことができるデイジーに対応し、視覚障害者に配慮いたしました。また、新たに「声の障害者のための災害時避難行動マニュアル」を作成し、視覚障害者の支援団体を通じて必要な方に配布いたしました。

…次に3ページをご覧ください。「2 権利擁護体制の確立」は5項目全てでA評価となっております。「No5 障害児の虐待の防止等」は、引き続き要保護児童対策地域協議会を計6回開催し、関係機関の連携に努めました。

…次に4ページをご覧ください。「3 障害福祉サービスの充実」はA評価が5項目、B評価が2項目となっております。各サービスとも必要に応じた適切なサービス提供に努めましたが、「No1 訪問系サービスの充実」は計画に対して利用が少なかったため、「No2 重度身体障害児入浴サービスの実施」は利用申し込みがなかったため、B評価となっております。

…次に5ページをご覧ください。「4 意思疎通支援の充実」は3項目全てでA評価となっております。「No2 手話通訳奉仕員の養成」は引き続き福生市手話通訳奉仕員養成講習会運営委員会に委託いたしまして、講習会2コースを実施し、手話通訳奉仕員の養成に努めました。

…次に6ページをご覧ください。「5 経済的支援の実施」は9項目全てでA評価となっております。各種手当の支給や相談・周知を行いました。「No9 消費

者相談室の実施」は消費生活相談員による消費者相談を引き続き週3日で実施をしております。

…次に7ページをご覧ください。「6 地域の安全と災害時を想定した対応」は8項目全てでA評価となっております。「No5 災害時要援護者支援体制の整備」は「障害者のための災害時避難行動マニュアル」を作成し、すべての障害者に配布いたしました。また、平成30年度に作成した「災害時の避難誘導 障害者を支援する時のポイント」を成人式で配布いたしました。「No8 施設のバリアフリー化」は市営競技場管理等改良工事や熊川駅公衆便所改良工事等が行われ、段差解消、誰でもトイレ、和式トイレの洋式化、ドアノブのレバーハンドル式への変更などバリアフリー化が図られました。

…次に8ページをご覧ください。「第2節 子どもの健やかな発育・発達を支援するまちづくり（障害児福祉計画）」についてでございます。「1 障害の早期発見と障害児の療育支援」はA評価が9項目、B評価が1項目となっております。9ページの「No6 保育所等訪問支援の充実」は利用申し込みがなかったためB評価となっておりますが、福生市では臨床心理士等が市内の保育園、幼稚園、小・中学校で巡回相談を実施しており、行動観察、助言、相談等を行っております。「No9 障害児相談事業の充実」は、子育て世代包括支援センターにおいて、乳幼児の保護者からの相談に対応し、個別相談、プレイセラピー、心理検査等を行い、継続的に相談に応じました。また、必要に応じて医療機関や就学相談等の関係機関を紹介するなど、障害児に関する相談事業の充実が図られました。

…次に10ページをご覧ください。「2 切れ目のない障害児サービスの充実」は2項目いずれもA評価となっております。「No2 関係機関との連携の強化・充実」は東京都発達障害者支援センターや保健所等の関係機関と連携し、支援体制の強化・充実に努めました。

…次に11ページをご覧ください。「3 特別支援教育・インクルーシブ教育の推進」は2項目いずれもA評価となっております。「No1 特別支援教育の充実」は、特別支援学級指導補助員の配置や専門家による巡回相談を強化することで、特別支援学級における指導の充実を図りました。また、中学校全校に特別支援教室を設置するため、通級指導学級の設置がなかった福生第一中学校の指導教室を整備するため必要な工事を実施するとともに、中学校全校に必要な備品を整備いたしました。

議題説明 3

・・次に 12 ページをご覧ください。「第 3 節 地域の理解のもと障害のある人もいきいきと参加しているまちづくり」についてでございます。

「1 障害の理解と合理的配慮の推進」は 5 項目全てで A 評価となっております。「No 1 理解を深めるための啓発の推進」は障害者週間に市役所内で障害者が制作した作品展示、職場体験実習、授産品販売を行うとともに、関連事業として市内の小・中学校において、ボッチャ体験教室とブラインドサッカー体験教室を実施し、障害者理解の促進に努めました。

・・次に 13 ページをご覧ください。「2 社会参加の促進」は 5 項目全てで A 評価となっております。「No 1 優先調達法の活用」は物品等を購入する場合、全庁的に障害者施設から調達できるものは障害者施設から調達しようとするもので、引き続き優先調達に努めました。

・・次に 14 ページをご覧ください。「3 外出支援施策の推進」は A 評価が 8 項目、B 評価が 1 項目となっております。いずれの事業も継続して実施し、外出に対する適正な支援に努めましたが、「No 2 自動車運転教習費助成・自動車改造費助成の実施」は、利用申し込みがなかったため B 評価となっております。

・・次に 15 ページをご覧ください。「4 就労の支援・促進」は 4 項目全てで A 評価となっております。「No 4 障害者雇用の促進」は、市役所における障害者の法定雇用率を充足しており、引き続き法定雇用率の遵守に努めてまいります。

・・次に 16 ページをご覧ください。「1 日中活動の場の確保」は 2 項目いずれも B 評価となっております。「No 1 各種サービスの充実」は、日中活動系サービスの利用者数は計画値を上回りましたが、日中一時支援の利用申し込みがなかったため、「No 2 生活介護・地域活動支援センター事業の推進」は、生活介護の利用者数は計画値を上回りましたが、地域活動支援センター事業の利用者数が計画値より少なかったため、B 評価となっております。

・・次に 17 ページをご覧ください。「2 居住の場の確保」は 2 項目いずれも A 評価となっております。いずれのサービスも継続して実施をしております。

・・次に 18 ページをご覧ください。「3 保健・医療サービスの充実」は 6 項目全てで A 評価となっております。「No 6 精神保健対策の推進」は、保健師、社

議題説明 3

会福祉士、作業療法士等による専門的な相談支援を行いました。

…次に 19 ページをご覧ください。「4 地域移行・地域定着の支援と促進」は A 評価が 2 項目、B 評価が 3 項目となっております。「No 2 地域移行の支援」及び「No 3 地域定着の支援」は利用申し込みがなかったため B 評価となっております。「No 4 自立生活援助」は 1 名の利用がありましたが、月あたりでは計画値に達しなかったため B 評価となっております。

全体では A 評価が 83 項目、B 評価が 9 項目、C 及び D 評価は 0 でした。全体として、障害福祉サービス等が継続して実施されており、障害者が元気に安心して暮らせる環境が維持されております。説明は以上でございます。